

次のポスターをよく見て、読んで、後の間に答えなさい。(解答時間の目安は15分)

5・6級(小学5年生レベル)例題

**言語力こそ
コミュニケーションの素**
友人と笑いあい、家族とだんらんを楽しむ
「ことばの力」をはぐくみます。

あなただけの採点結果
一人一人に今後の勉強の
アドバイスをふくめた結果と
合格証が届きます。

**興味を持って
取り組める問題**
あなたの生活と関わっ
ている話題を多く
とりあげます。

**頭をやわらかく
する検定**

**一夜づけ
できない検定**
問われるのは、毎日どう
やってあなたが言葉を
使って生きているのか
という点です。

対策は「本や新聞を読むこと」

世界に通用する力を養う
国際化が進む社会に必要な
言語力を養います。

自分の意見を述べる検定

**いままでにない
新しい検定**

**正解が∞に
ある検定**
一人一人異なった
答えがもためられます。
正解は一つでは
ありません。

イラストやグラフを読む
表、グラフ、地図、ポスターなどの
日常生活の中にあるさまざまな
素材が登場します。

全科目で必要な力
国語だけではなく、算数や理科、
社会などすべての科目で必要な
力をきたえます。

言語力検定って?

言語力検定

読み、書き、考え、伝える力

www.gengoryoku.jp

文字・活字文化推進機構

申し込み
9月4日
まで!

検定実施日：2009年10月17日(土)

申込書と受検料を忘れずに
持って来てください。

問1

このポスターの最大の目的はなんですか。もっとも適当なものを次のA～Dの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- A 言語力検定をりかいしてもらおうこと
- B 言語力検定をせんでんすること
- C 言語力検定を学校で受検するようにすすめること
- D 言語力検定の実施日を知らせること

問2

ポスターに書いてあることについて、次のA～Eは正しいですか、それとも正しくないですか。それぞれについて「①正しい」または「②正しくない」を選び、記号で答えなさい。

- A 言語力検定の問題は、毎日の生活に関係している。 ①正しい ②正しくない
- B 言語力検定の問題は、学校の国語の問題と同じである。 ①正しい ②正しくない
- C 言語力検定に合格すると、資格がもらえる。 ①正しい ②正しくない
- D 言語力検定の問題には、動画や音声も使われている。 ①正しい ②正しくない
- E 言語力検定の結果を使って、学校の成績をつける。 ①正しい ②正しくない

問3

言語力検定を申し込んでから受検するまでの期間は、もっとも短い場合で何日になりますか。その日数を答えなさい。

問4

ポスターには「正解が∞にある検定」と書かれています。これを見たひろし君は「なにを書いても正解になるんだ」と言いました。すると、田中先生もポスターを見ながら、「それは違うよ」と言いました。なぜ、田中先生は「それは違うよ」と言ったのでしょうか。その理由をポスターの内容にもとづいて説明しなさい。

問5

このポスターを見て、まりさんは「学級会で話し合ったゴミの仕分けの話も言語力検定の問題になるかもしれないのね」と言いました。まりさんは、ポスターのどの部分を見てそのように言ったのでしょうか。次のA～Eの中からまりさんの言葉に関係するものをすべて選び、記号で答えなさい。

- A 『言語力検定』というタイトル
- B 『全科目で必要な力』のところ
- C 『対策は「本や新聞を読むこと」』のところ
- D 『自分の意見を述べる検定』のところ
- E 『いままでにない新しい検定』のところ

言語力検定 5・6 級問題「ポスター」 答えと解説

問 1

正答 B

解説 「解釈」の問題です。ポスターの作者の意図を読み取ることができるかどうかをみるものです。ただし、作者の意図はどこにも書かれていませんから、ポスターの内容から推論しなければなりません。一般論としては、A～Dの文は、いずれもポスターの目的になりうるものといえるでしょう。この設問に正答するためには、ポスターで最も目立つように書かれている項目、ここでは、最も大きく書かれている「言語力検定」という表題や人の輪の中に書かれた「言語力検定って」という部分に着目して、作者の意図を推論することが求められます。

問 2

正答 A.①正しい B.②正しくない C.②正しくない D.②正しくない E.②正しくない

解説 「情報の取り出し」の問題です。ポスターに示された情報を正確に読み取ることができるかどうかをみるものです。正誤を判断するA～Eの文は、いずれも言語力検定について書かれています。この設問に正答するためには、輪になっている人たちの言葉を正確に読み取ることが必要です。言語力検定についての説明のうち、A～Eの文と関連するものを探し、その意味を読み取って正誤を判断することが求められます。

問 3

正答 42日もしくは43日

解説 「解釈」の問題です。ポスターに示された複数の情報を関連付けて推論することが求められます。この設問に正答するためには、「申し込みしめきり」と「検定実施日」といった、必要となる2つの情報を取り出し、その差を計算することが求められます。この設問のように、複数の情報が示されている場合、個々の情報を読み取って解釈するだけでなく、複数の情報を統合して解釈することも大切です。

問 4

正答例1 正解が無限にあるといっても、「自分の意見を述べる検定」とあるので、まずは意見として成り立っているかどうか問われます。しかも、「イラストやグラフを読む」ともあるので、事実に基づいた意見を述べるということが問われているので、この2つがないといけません。

正答例2 正解が∞にあると書いてあっても、自分の意見として書いていないと世界に通じるコミュニケーションにはならないと思います。

誤答例1 いままででない検定なので、本や新聞などを読んでいままでないことを書くことを求められていると思います。

誤答例2 「世界に通じる力を養う」ので、世界のことをかかないといけませんし、「対策は本や新聞をよむこと」なので、本や新聞の内容を書いていると正解にならないと思います。

解説 「熟考・評価」の問題です。ポスターに示された情報を正確に読み取ったうえで、その内容について考え、判断したり評価したりできるかどうかをみるものです。この設問に正答するためには、ポスターをよく読み、ひろし君の考えが間違っていることを裏づける根拠を見つけ、それに基づいて説明することが求められます。例えば、「イラストやグラフを読む」と書かれていることを根拠として挙げ、イラストやグラフから読み取った事柄に基づいて意見を言う必要があること等を指摘することが考えられます。

問 5

正答 B、C、D

解説 「解釈」の問題です。ただし、ポスターの情報から自分で解釈するのではなく、まりさんという他者の解釈の根拠となる情報を探します。問3の「解釈」とは、ちょうど逆のプロセスになります。A～Eは、いずれもポスターに書かれているものです。この設問に正答するためには、それぞれの意味をしっかりと読み取り、まりさんの発言の根拠になりうるものをすべて選択することが求められます。ポスターの一部だけを読むのではなく、ポスター全体を何度も読み、まりさんの意図を正確にとらえることが大切です。